川口町公民館報
公民館報
第77号
発行人 古田島 正
編集人 金子 真
印刷所 山王堂印刷

青少年健全育成のために
家庭教育の充実を

戦後の混迷の中から祖国再建への道が、教育の復興にあったということは当然のことであった。そして学制改革による六、三制への移行、教育課程の改正という事が着々とうたれたのである。六、三制は今日新しい学校制度として全く軌道に乗った観がある。

しかしながら、この戦後の学校教育に対する精力的な開拓は、一面学校教育偏重の弊に陥ったことを見逃すことができない。ことさら提唱するまでもなく、教育の原型は学校、社会、家庭の三者のいずれにおける少年に対する生活指導である。しかし、戦後の教育が強化されなければならない社会教育にしても、家庭教育にしても、学校の周辺で照射される教育機能にすぎなかったのが、教育の実態であろうか。

子供の教育はすべて学校に任せるという親たちの考え方は、戦後の教育の改革が進むにつれて、教育に対する自覚喪失によるものであろう。全く自己喪失の状態である。失が子供の社会的活動や生活に対する教育的な視野をすらはばむ結果となるのである。

今日、青少年非行の問題がやかましく言われる折からまでもなく、教育の原型は学校、社会、家庭の三者のいずれにおける少年に対する生活指導である。しかし、戦後の教育が強化されなければならない社会教育にしても、家庭教育にしても、学校の周辺で照射されている教育機能にすぎなかったのが、教育の実態であろうか。

子供の教育はすべて学校に任せるという親たちの考え方は、戦後の教育の改革が進むにつれて、教育に対する自覚喪失によるものであろう。全く自己喪失の状態である。失が子供の社会的活動や生活に対する教育的な視野をすらはばむ結果となるのである。

しかしながら、この戦後の学校教育に対する精力的な開拓は、一面学校教育偏重の弊に陥ったことを見逃すことができない。ことさら提唱するまでもなく、教育の原型は学校、社会、家庭の三者のいずれにおける少年に対する生活指導である。しかし、戦後の教育が強化されなければならない社会教育にしても、家庭教育にしても、学校の周辺で照射されている教育機能にすぎなかったのが、教育の実態であろうか。

子供の教育はすべて学校に任せるという親たちの考え方は、戦後の教育の改革が進むにつれて、教育に対する自覚喪失によるものであろう。全く自己喪失の状態である。失が子供の社会的活動や生活に対する教育的な視野をすらはばむ結果となるのである。

しかしながら、この戦後の学校教育に対する精力的な開拓は、一面学校教育偏重の弊に陥ったことを見逃すことができない。ことさら提唱するまでもなく、教育の原型は学校、社会、家庭の三者のいずれにおける少年に対する生活指導である。しかし、戦後の教育が強化されなければならない社会教育にしても、家庭教育にしても、学校の周辺で照射

川口町
社会教育の重点課題

教育委員会は予算編成と同時に四十一年度の社会教育計画をたてるべく、社会教育委員会、公民館運営審議会を開催し大綱を決定した。

1、川口町教育振興の基本方針

イ教育の機会均等と地域格差の是正

ロ児童、生徒の学力水準の向上、体力の向上と健康の増進

ニ社会教育の振興と施設の充実

ホ学校教育、社会教育の指導等の確保と育成

2、社会教育振興の方針

イ方針

青少年教育を中核として社会教育を総合的に推進する。

ロ重点

勤労青少年の教育的組織化を推進する。

・青年講座を充実する

・リーダーの養成をはかる

・中学校との連絡を密にする

○成人教育を振興する

・婦人学級を振興する

・家庭教育学級を増設する

・PTAの成人教育活動を盛り立てる。

・公民館としての講座、集会を充実する。

・地区館、分館活動を盛り立てる。

○社会教育体制を強化する。

・専任職員を増員、配置する

・職員の資格の向上をはかる

・関係制度を活用する

・関係機関、団体との協力関係を密にする

○社会体育を振興する

・スポーツ少年団の活動を活発にする

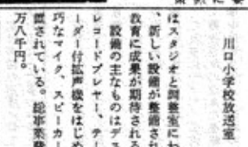
・各種スポーツ大会の開催

・スポーツの青年関係

これらの基本的な課題にもとづいて、青少年教育活動の振興を中心としたものを策点的に進めようと、社会教育委員会では青年の実態調査を実施中であり、各地区館では研究活動として、地域の実情に即した青少年社会育成のための講演会、懇談会研修会を必ら

川口小学校に放送設備完成

川口小学校が校舎としての建築を完成したのが昭和三十八年度、以来放送室としての施設はあったが設備が十分でなく、その整備は急がれていたが、このほど長岡市水沢電気株式会社によってこの



川口小学校放送室

これによって校内放送に不便を感じていたのが一挙に解決したわけである。放送室はスタジオと調整室にわかれ、新しい設備が整備され教育に成果が期待される。

設備の主なものはデスク型レコードプレーヤー、テープコーダー付拡声機をはじめ、精巧なマイク、スピーカーが配置されている。総事業費七九万八千円。

四月十六日朝八時半牛ヶ島駅るようである、中の島村を通前につく、バスよりおりて神首常前を発した越後交通のバスの中には昨夜来の雨降りと咲きほこり、寺泊へ向う途中岩室寺四分前島に向って発車二時三十分新潟に着いて、

じいさん、ばあさんの修学？旅行

牛ヶ島地区館

いよいよ寺泊の町へ入ると、一行は守衛さんの案内で、

加美久図加護

その二　秀守

修学旅行というけれども、修学とは何であろうか。いつ修学を終えるのであろうか。

思想

人間主義、×　実学主義、地方主義の三者を、個人的、歴史的、社会的立場において公民館の思想とよんでみる。それらは、世界の中における日本の必然のあゆみであろう。

今こそ公民館のビジョンをえがき、その思想を確立しなければならないのではないか。（K生）

六月五日は県民スポーツの日

新潟国体の総合優勝を記念して昨年から六月の第一日曜日を「県民スポーツの日」とさだめ、県下十六地区に分れて各種のスポーツ行事を展開することになった。今年もこの地区は小千谷市、北魚沼、南魚沼の一市二郡がひとつの地区で、(1)小千谷、塩沢の駅伝、(2)バレーボール（小出会場）(3)バスケットボール（六日町会場）(4)卓球（小千谷会場）の四種目を実施することになった。

交通事故をなくしよう

交通安全旬間は五月二十日で終ったが、いぜんとして交通事故はたえない。町でもことに入ってから四月末までですでに十二件の事故が発生している。いつ事故にあうかわからないまったくあぶない世の中だったものだがとにかく、おたがいに規則を守り、いや交通事故を絶滅しなければならない。そこで運転者に対しては

①車になれること

②つねに車の整備をしておくこと。

③徐行に注意する。

④歩行者に対しては

①バスからおりた時など反対側にいくと時の左右確認を忘れないこと。

②横断する時の左右の確認をしてから。

以上のことをかならず守ってほしいと警察側では要望している。

……むすこの戦死した山を拝みたい……
……二十余年の夢がかなう……
目黒さんルソン島へ巡拝

ルソン島では四十人ほどの町出身者が戦死されたというが、遺族の代表として許される範囲内で供物を持参して故郷をしのびながら異国として散った兵士の霊をなぐさめてきたいと語っておられた。

川口町　目黒賞吉

私は今回日本遺族会のルソン島戦跡巡拝団に参加する事になって、パスポートを始め数回に亘る煩そう、コレラの予防注射など全部了し六月四日午前八時羽田からジェット機（DC-8）で空路マニラに飛翔し午前十一時着陸する予定である。

ルソン島巡拝は終戦以来二十余年間私の胸底深く蔵した悲願であった。昭和二十三年ルソン島行を決意して、厚生省に個人的に出願したところ航空機も今日のように完備しないので、船便で往復十余日と百万円近い旅費と必要であった。而も対日感情の最も険悪の時代で「生命財産は保証の限りでない取止めなさい」との事で動揺の中でもあり又経済的にも治安的にも遠に断念しなければならなかった。（私としては）雄図空しく破れ何れの日にかルソン島を訪れることが出来るかと――待つこと十八年遂に待望の日が到来した。対日感情も幾分緩和され、政府の渡航許可も下り、早速旅行の準備に取掛った。

ルソン島行の機会